



銀地金の光電測光法による 発光分光分析方法

JIS H 1183 : 2025

(JMIA/JSA)

令和 7 年 11 月 20 日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本産業標準調査会標準第一部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	田 辺 新 一	早稲田大学
(委員)	安 部 泉	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	江 坂 行 弘	一般社団法人日本自動車工業会
	大 瀧 雅 寛	お茶の水女子大学
	片 山 英 樹	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	鐘 築 利 仁	一般財団法人日本規格協会
	鎌 田 敏 郎	大阪大学
	倉 片 憲 治	早稲田大学
	越 川 哲 哉	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	小 山 明 男	明治大学
	是 永 敦	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	椎 名 武 夫	千葉大学
	寺 家 克 昌	一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	清 水 孝太郎	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社
	高 津 章 子	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	高 辻 利 之	一般社団法人日本計量機器工業連合会
	田 淵 一 浩	一般財団法人日本船舶技術研究協会
	俵 木 登美子	一般社団法人くすりの適正使用協議会
	水 流 聡 子	東京大学
	廣 瀬 道 雄	一般社団法人日本鉄道車輛工業会
	星 川 安 之	公益財団法人共用品推進機構
	細 谷 恵	主婦連合会
	増 井 慶次郎	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	山 内 正 剛	国立大学法人信州大学

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 39.3.1 改正：令和 7.11.20

官 報 掲 載 日：令和 7.11.20

原 案 作 成 者：日本鋳業協会

(〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-17-11 榮葉ビル TEL 03-5280-2327)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-11-28 三田 Avanti TEL 050-1742-6017)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第一部会 (部会長 田辺 新一)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省イノベーション・環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	1
4 一般事項	2
5 分析値のまとめ方	2
5.1 測定回数	2
5.2 分析値の表し方	2
6 要旨	2
7 装置	2
7.1 発光分光分析装置	2
7.2 試料採取、試料調製及び電極調製に用いる装置及び用具	3
8 試料	3
8.1 分析試料	3
8.2 検量線作成用試料	3
8.3 検量線校正用試料	3
9 試料の調製	4
9.1 一般	4
9.2 分析試料の調製	4
9.3 検量線作成用試料の調製	5
9.4 検量線校正用試料の調製	5
10 測定	6
11 検量線の作成	7
12 計算	7
附属書 A（規定）発光分光分析装置	8
解 説	14

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、日本鋳業協会（JMIA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS H 1183:2012** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

銀地金の光電測光法による発光分光分析方法

Method for photoelectric emission spectrochemical analysis of silver bullion

1 適用範囲

この規格は、JIS H 2141 に規定する銀地金の光電測光法による発光分光分析方法について規定する。

なお、この規格は、表 1 に示す各元素の定量に適用する。

表 1—定量元素及び定量範囲

単位 % (質量分率)	
定量元素	定量範囲
鉛	0.000 1 以上 0.005 以下
ビスマス	0.000 1 以上 0.005 以下
銅	0.000 3 以上 0.030 以下
鉄	0.000 2 以上 0.003 以下

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS H 1181 銀地金分析方法

JIS H 2141 銀地金

JIS K 0116 発光分光分析通則

JIS K 0211 分析化学用語（基礎部門）

JIS K 0212 分析化学用語（光学部門）

JIS K 0215 分析化学用語（分析機器部門）

JIS Z 8401 数値の丸め方

JIS Z 8402-1 測定方法及び測定結果の精確さ（真度及び精度）—第 1 部：一般的な原理及び定義

3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、次によるほか、JIS K 0116、JIS K 0211、JIS K 0212、JIS K 0215 及び JIS Z 8402-1 による。

3.1

発光強度測定値